

# 赤十字かごしま

1月号  
Vol.192



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

赤十字基本原則：人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性

□発行所：日本赤十字社鹿児島県支部 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号 TEL099(252)0600 [平成25年1月発行]



日本赤十字社鹿児島県支部  
支部長

伊藤 祐一郎

## 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。  
皆様方には、日頃から赤十字事業への深いご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

顧みますと、未曾有の被害をもたらした東日本大震災からもうすぐ2年の月日が流れようとしています。しかし、自然災害は止むことなく、昨年は、奄美地方で8月以降、連続して台風が来襲し、家屋の全半壊、床上・床下浸水による被害が多数発生したほか、県外では、九州北部豪雨災害や京都府南部豪雨災害など、各地で甚大な被害をもたらしました。

日本赤十字社鹿児島県支部としては、このような災害に対して、救援物資の配付、義援金の募集など各種の人道支援事業を展開してまいりまし

た。県民の皆様には、その都度温かいご支援を賜り改めて厚くお礼申し上げます。

ご承知のように日本赤十字社は、国際活動や災害救護活動、医療事業、血液事業、社会福祉事業、各種講習普及事業など多くの事業を展開しておりますが、これらの活動は皆様方の温かい善意と、積極的な参加に支えられております。

本年も昨年に引き続き、「人道」の旗印の下、積極的に展開してまいりますので、何卒ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年が平和で穏やかな一年となりますよう、併せて、皆様方のご健勝とご多幸を祈念し、新年にあたってのごあいさつとさせていただきます。



## 平成24年度「NHK海外たすけあい」キャンペーン ～皆様のご協力ありがとうございました～

12月1日(土)から25日(火)まで実施された「NHK海外たすけあい」キャンペーン。30回目を迎えた今回のテーマは、「たすけあいを、忘れない」。東日本大震災では、160を超える国・地域からあたたかい支援が寄せられました。災害や紛争、飢餓や病気などで苦しむ世界中の人々のために、今度は私たちができることを。

鹿児島県支部では、県内3カ所で街頭キャンペーンを実施し、青少年赤十字加盟小・中・高校の生徒や赤十字奉仕団など総勢140名が募金を呼びかけました。

県民の皆様から寄せられた寄付金は、世界各地で苦しんでいる人々を救う国際活動の事業に使われます。ご協力ありがとうございました。



ーキマグレンと一緒に献血を考える。550人の若者が熱狂ー

## 「鹿児島県ヤング献血フォーラム in南さつま～献血 It's My 勇気～」を開催

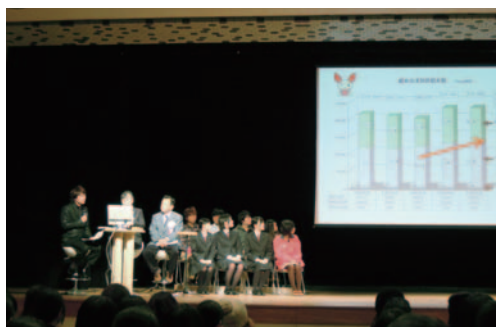
鹿児島県赤十字血液センターと南さつま市の共催による「鹿児島県ヤング献血フォーラム in 南さつま～献血 It's My 勇気！～」が、11月18日に南さつま市民会館で開催され、南さつま市及び近隣の10代、20代の若者約550名が参加しました。

南さつま市の本坊輝雄市長による「自分たちの町は自分たちで支える」という力強い言葉で始まったフォーラムでは、献血の必要性を訴えたドキュメンタリー「アンパンマンのエキス」と「献血、ありがとう」のDVDを放映。その後、ミュージックFMのDJでお馴染みのポッキーさんの司会により、血液センターの吉田紀子所長と本坊輝雄市長が全国及び鹿児島県の年代別献血者数や輸血用血液の使用量等をスライドで説明しました。

鹿児島県内では、急速な少子高齢化の進展等により、特に10代、20代の若者を中心に献血者が年々減少しています。その一方で、高齢者の増加や疾病構造の変化等により輸血用血液製剤の需要が増えてきており、鹿児島県内で必要な血液を県内の献血で賄う「自給自足」ができない状況に陥り、県外から応援を頂いている厳しい状況を説明し、将来を担う若年層に献血の重要性・必要性を訴え、積極的な献血協力を呼びかけました。

続けて高校生や大学生、社会人などの代表者17名が加わり、献血トークショーを行い、若者の献血意識や献血啓発活動等について、それぞれの考えや献血体験等を発表し、会場の若者に献血行動を促しました。また、特別ゲストのアーティスト「キマグレン」にも献血に対する思いを話して頂いた後は、献血クイズ大会を通して参加者に献血に関する知識や必要性を学んで頂きました。最後はキマグレンのミニライブも行われ、会場の若者が総立ちするなど、熱狂し、大盛況のうちに終わりました。

参加者へのアンケート調査でも、「このフォーラムに参加して、献血を通じてもっと社会に貢献したいと思った。健康が続くかぎり献血を続けていきます。」といった声が多く寄せられました。このフォーラムを機会に若年層の更なる献血への協力が期待されます。



成人式を迎える若者を中心に・・・

## 「はたちの献血キャンペーン」実施

献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤を安定的に確保するために、今年度も『はたちの献血キャンペーン』を実施します。

新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心とした国民の皆様へ献血に関する理解と協力を求めるとともに、特に、成分献血、400mL献血の継続的な推進を図ることとしております。

なお、キャンペーン期間中(平成25年1月1日～2月29日)、各献血会場に設置された専用応募用紙にてお申し込みいただいた献血者の方の中から抽選で、下記のグッズを差し上げます。ぜひ、この機会に献血へのご協力をお願いいたします。

**A賞**「けんけつちゃん オリジナルクッション」(100名)

**B賞**「けんけつちゃん オリジナルトランプ」(500名)

**C賞**「武井咲 オリジナルポスターカレンダー」(2400名)

※全国でA～C賞あわせて3000名の当選となります。

